



つながるカレッジねりま みどり分野

コミュニティ・ガーデナーコース 講座だより

第4回「お手入れのコツと夏の安全管理」

日時：令和7年7月3日（木） 9:30～12:30

会場：四季の香ローズガーデン

コミュニティガーデンについて

コミュニティガーデンは「地域の庭」。まちかどの花壇や公園、マンションの中庭など、場所も大きさも形もいろいろです。仲間と一緒に愛着をもって手入れし、作る人や見て楽しむ人の笑顔があれば、コミュニティガーデンです。

講義では、活動日誌のすすめ、花壇のお手入れ、自然と仲良くするガーデニング、夏の安全管理について学習しました。実習では、花壇のお手入れを行いました。

講義・実習「花壇のお手入れ」



▲花壇のお手入れポイントを解説（作業の優先順位つけ、メンバー間での基準の共有、切り戻しや枝透かし等）



▲花壇の中や周りに生えている雑草を取り除きました。講義で習った枝透かしや切り戻しの実践を行いました。

今回が初めてのお手入れ実習でした。お手入れのポイント（茶色いものを取り除く、エッジを際立たせる、大きくなった雑草をとる）や、植物ごとにどのようにお手入れしたらよいか（切る場所や切る程度など）を学びました。実習終了後は、使用した道具の片付けや園芸バサミのお手入れ（ヤニとりスプレーで刃をきれいにする）を行いました。

今月の実習地花壇

花や雑草が生い茂っていた花壇が、とてもすっきりしました。



今月の花壇団体紹介

すまいる花の会



【活動場所・日時】

○田柄しゃらのき児童遊園（田柄 4-4-8）
第一水曜 9:30～

「一歩踏み出してみよう」と動き出しました。地域の方々がきれいになるね」と声をかけていただき、励みになっています。課題も多いですが、メンバーと協力し合う喜びを味わい、多くの学びと楽しさがあります。活動を始める皆さんも、戸惑いがあるかもしれませんが、仲間と一緒にならきつと乗り越えられるかと。何より、自分たちの手で地域の風景を少しずつ変えていくことは、大きなやりがいにつながっています。

講義「自然と仲良くするガーデニング」



▲講義の様子

「生物多様性とは？」について学習しました。普段駆除しがちなダンゴムシやナナホシテントウが病害虫を捕食してくれることや、そんな生き物たちが繋がりがあって花壇に団粒構造を作り、土を豊かにしてくれることを学びました。また、大きな緑（公園など）をつなぐ小さな緑（コミュニティガーデン等）が動植物の移動に大切であることを知ることができました。